

総務省予算執行監視チーム第12回会議 議事概要

1. 日時：平成24年9月4日（火）11：00～11：40
2. 場所：総務省省議室
3. 出席者：次のとおり
 - 外部有識者
 - 有川 博 日本大学総合科学研究所教授
 - 楠 茂樹 上智大学法学部准教授
 - 須藤 修 東京大学大学院情報学環教授
 - 関口 智 立教大学経済学部経済政策学科准教授
 - 総務省
 - 松崎総務副大臣、大島総務副大臣、加賀谷総務大臣政務官、稲見総務大臣政務官、森田総務大臣政務官、吉崎官房総括審議官（予算執行監視チーム事務局長）、岡崎官房政策評価審議官、古市大臣官房会計課長（同事務局次長）、相馬大臣官房政策評価広報課長（同事務局次長）、その他各局筆頭課長等
4. 議事
 - （議事1）平成24年行政事業レビューについて
 - 資料1 平成24年行政事業レビューシート
 - 資料2 平成24年行政事業レビューに対する有識者コメント
 - 資料3 平成24年行政事業レビューの結果と平成25年度概算要求への反映状況
 - （議事2）平成24年度総務省政策評価について
 - 資料4-1 平成24年度に行う総務省政策評価について
 - 資料4-2 平成24年度政策評価書の対象政策等一覧
 - （議事3）その他
 - 資料5-1 平成24年度職員旅費、庁費等支出計画（進捗状況）
 - 資料5-2 平成24年度補助金等交付決定計画（進捗状況）
 - 資料5-3 支出情報（第1四半期）
 - 資料5-4 公益法人に対する支出の点検について（平成23年度）
5. 概要：チームリーダーである松崎総務副大臣の冒頭挨拶に引き続き、議事1及び議事2について事務局から説明。その後、外部有識者との全体及び個別のレビューシートなどについての意見交換を行った。また、最後に議事3について事務局から説明するとともに、会議資料については後日総務省のホームページに掲載することなどを報告し、すべての議事について了承された。なお具体的な内容は次のとおり。

【松崎総務副大臣から】

本日の予算執行監視チーム会議は、「平成24年行政事業レビュー」と「平成24年度総務省政策評価」を議題とする。このうち、行政事業レビューは、各省の各部局が、その実施事業について執行実態を踏まえながら自己点検による改善を行い、より政策効果の高い事業の立案、効率的な予算の執行を不断に進めていこうという取り組み。

また、本取り組みについては、先般閣議決定された「平成25年度予算の概算要求組替え基準」、いわゆるシーリングにおいても、行政事業レビュー結果等の的確な反映が明示されているところ。

なお、有識者の先生方におかれては、ご多忙の中、多数の事業について点検いただくとともに、それぞれのお立場から大変貴重なコメントをいただき感謝。

一方、政策評価は、みずからその政策の効果を把握・分析し、評価を行うことにより次の企画立案や実施に役立てるもの。

この政策評価についても、先般のシーリングを決めた閣議において、川端総務大臣から各大臣に対して政策評価の結果を概算要求に適切に反映させていただきたい旨要請されている。

このように、行政事業レビューと政策評価は、いずれも大変重要な取り組みなので、しっかりと議論していただきたいと考えている。本日はよろしくお願ひしたい。

【議事1について】

事務局から、参考資料1（平成24年における行政事業レビューの進め方について）及び参考資料2（行政事業レビューに係る意見募集の結果について）によりこれまでの経緯及び意見募集の結果について説明した後、資料1～3により平成24年行政事業レビューの結果と平成25年度概算要求への反映状況について説明。

【議事2について】

事務局から、資料4-1及び4-2により平成24年度総務省政策評価について説明。

○ 外部有識者からいただいた主なご意見等

【総括的なコメント】

- ・ 過去三年ほど担当しているが、行政事業レビューシートについては、その都度改善が図られてきた感じがする。学生や研究者も、このレビューシートを公共政策の勉強にかなり活用している状況である。また、自分のところに訪ねてくるマスコミの方も、ほとんどがこのレビューシートを持ってきて勉強しているいろいろなようになっており、多くの国民がこのレビューシートを見ながら勉強されている状況にあるので、これが年々精密になっていくということは非常に結構なこと。
- ・ 一方、レビューシートについては、担当課によっては取組の姿勢に温度差があるという印象。今回、事前に提出していた各レビューシートへのコメントへの回答をいただいたが、この回答の内容をレビューシートにうまく反映してもらいたい。また、その際は、多くの読者を念頭に置いた書きぶりにしてもらうことに加え、評価の深度についてもさらに検討を加えてもらえればありがたい。
- ・ こうしたシートを通じたレビューというのは非常に有意義なものだと思う。
- ・ 全体的に評価の手法としては年々レベルが上がってきているように思われる。
- ・ 事前に提出したコメントや質問への回答については、次年度のために残してもらいたい。また、その内容が次年度のレビューシートに反映するようにしてもらいたい。
- ・ 事業を統合したようなものについては、なぜ一つにしたのか説明を入れてもらいた

い。

【個別の事業に関するコメント】

- ・ 事業番号155の「独立行政法人統計センター運営事業」については、人件費というのが今一番大きな問題として扱われているが、どれくらいの人件費がなぜ必要なのかということについて国民の皆さんは関心を持っているわけで、そのあたりの詳細なものまである程度検討できるものであればより透明度が増すのではないかと。
[→このご指摘を受け、担当部局においてレビューシートを修正し、その旨ご意見をいただいた外部有識者にお伝えした。]
- ・ 調査研究関係の事業については、その成果を短い言葉で具体的に記述するのは困難かとは思いますが、形だけの成果という部分を書いてしまうと誤解を招いてしまうので、このあたりについては注意が必要。
- ・ 競争的な資金の審査については他省庁などの事例と比べてもかなりすぐれた評価手法をとられていると思う。ただし、研究者にとっては、このためにかんがりの書類を書く負担が増えているのではないかと。
- ・ 研究開発に関するレビューシートに関しては、一律に目標を設定するのは困難だという説明があり、そのとおりだと思うが、こうしたものについては、このレビューシートでなくてもよいので、何か別の方法で評価した方がわかりやすいのではないかと。

【その他のコメント】

- ・ 過疎地がかなり困窮している。特に町村長のご意見を聴くと、高齢化とともに人口の減少の速度がすごく早くなっている。こうした問題への対応については、全省庁で取り組むべきであるが、やはり総務省が最も貢献すべきところではないかと思う。また、環境問題の観点からも、日本は里山で自然環境を守っているため、人が住んでいないと生態系が壊れていく。こうした観点からも何らかの支援措置は必要ではないか。
- ・ 行政事業レビュー（公開プロセス）の際、「そういうところに支援する必要はない」というご意見もあったが、「それは都会にいる人のいうことだ」ということも結構あった。やはり日本全国の状況を考えれば、いろいろな定住に貢献するような施策はやるべきだと思う。
- ・ このレビューに直接かかわる話ではないが、現在、政府は医療イノベーション5箇年計画を発表して、ここにかんがり注力し、ゲノムコホートなど福島の方でかなりの動きがあるが、総務省の関与はかんがり低いのではないかと思う。厚生労働省と経済産業省と文部科学省がかんがり中心的な役割を果たしているが、事業としてはデータ連携の基盤を作る、特に医療系のデータ連携という計画は出ているが、予算措置及び人員配置について、もう少し関与した方がよいと思う。
- ・ サイエンスの観点で言うと、やはり今後地球環境の関係の研究成果を社会的に還元するのと、それから医療系の研究成果を社会に還元するということが重要になってくると思うので、来年度はもう間に合わないと思うが、再来年度なんかでは結構考

えていただければと思う。

【森田総務大臣政務官から】

ご助言、ご指導に感謝。今ほど医療関係への踏む込が甘いとのことご指摘をいただいたが、私も医療人の端くれで政務官をさせてもらっている人間で、今次のメガバンク構想とか医療イノベーション室の立ち上げに初めからずっとかかわっており、今ほどのご指摘を重く受け止め、今後さらに踏み込んでいけるように現場指導に努めたいと思う。

ご指摘のように、医療、社会保障系にICTがいかに融合するかということが国民の皆様からの支持を我々の情報通信政策が得られる大きな根拠の前提になるだろうとも思う。そのことを重く受け止め、予算にも確実に反映し、政策と合わせて展望できるようにしたいと思う。

【大島総務副大臣から】

ありがとうございます。ただいまご議論いただいた「平成24年行政事業レビュー」と「平成24年度総務省政策評価」については、9月7日に財務省に提出する平成25年度概算要求に反映しているところ。

本日は、各部局の代表者の皆さんにもこの場に同席いただいている。各部局においても、本日の議論を十分に踏まえながら、現在遂行中の平成24年度予算に係る各事業についても、引き続き効率的な執行に努めてもらいたい。

【議事3について】

事務局から、資料5-1～5-4により平成24年度第1四半期における各種予算の執行状況及び平成23年度における法益法人に対する支出の点検結果について報告。

【大島総務副大臣から】

すべて議事が終了したので、本日の予算執行監視チームの会議を終了する。ありがとうございました。

以上